

## 工事発注事業者の講ずべき措置関係 確認記録

収集運搬を行う予定の者			
氏名 (名称及び代表者氏名)	住所 (主たる事務所の所在地)	許可(指定)の状況	
		番号	内容
過去 5 年間の行政処分の状況及び過去 1 年間の行政指導の状況			
	年 月 日	内 容	
行政処分			
行政指導			

  

中間処理を行う予定の者			
氏名 (名称及び代表者氏名)	住所 (主たる事務所の所在地)	許可(指定)の状況	
		番号	内容
過去 5 年間の行政処分の状況及び過去 1 年間の行政指導の状況			
	年 月 日	内 容	
行政処分			
行政指導			

  

最終処分を行う予定の者			
氏名 (名称及び代表者氏名)	住所 (主たる事務所の所在地)	許可(指定)の状況	
		番号	内容
過去 5 年間の行政処分の状況及び過去 1 年間の行政指導の状況			
	年 月 日	内 容	
行政処分			
行政指導			
最終処分場所			



(中間処理)			
施設所在地			
	チェック項目	チェック欄	
		請負契約 締結前	最終処分後
施設 の 概 要 及 び 状 況	トラックスケールがある		
	廃棄物を取り扱う区域の地面が全て舗装されている		
	作業の多くを屋内で行う構造となっている		
	換気装置、集じん装置など防じん対策がなされている		
	敷地周辺に排水溝がめぐらされている		
	排水が沈砂槽等を経て放流される構造となっている		
	悪臭がしない		
	場内及び場外に廃棄物の飛散が見られない		
	保管形状（囲い等）は保管基準に合致している		
	保管場所を示す掲示板がある		
	過大搬入がなされていない		
	野外積み上げされた廃棄物の高さは制限内である		
	火災の発生を防止するための措置がされている（可燃性の廃棄物の場合）		
	消火器その他の消火設備が設置されている（可燃性の廃棄物の場合）		
	底面及び側面の不浸透設備が設けられている（地下保管の場合）		
	屋根等の雨水等を防止する設備が設けられている（地下保管の場合）		
処 理	全ての廃棄物の受入に際し、廃棄物の内容を確認している		
	受入廃棄物が法令の規定に基づき保管されている		
	廃棄物の保管区域が決められており、その境界が明示されている		
	保管区域外で保管されていない		
	塀よりも高く積み上げていない		
	当該産業廃棄物の処理方法に合致した施設である		
	処理後の廃棄物の性状に照らし必要なものについて屋根の下で保管されている		
	貯留設備は処理能力に応じ十分な容量がある		
	振動、騒音、悪臭の発生について問題ない		
	汚染防止のための排水設備が設けられている		
	汚染防止のために底面の不浸透設備が設けられている		
	粉じん防止のための散水設備等が設けられている		
	排水で水質汚濁が起きていない		
地 域 と の 関 係	産業廃棄物処理部門の経理区分が明確に行われている		
	処理料金の原価を概ね説明できる		
	同種業者と比較して処理料金が乖離していない		
	廃棄物条例第 29 条に定める記録を備え置いている		
	廃棄物条例第 29 条に定める記録の開示要求に速やかに応じている		
地 域 と の 関 係	環境保全協定等を締結している場合、これを遵守している		
	地域住民との定期的な連絡会が行われている		
	施設反対の看板等が掲げられていない、公害紛争調停や裁判等を起こされていない等、地域との関係上の問題が見られない		





措置内容報告書記載例（排出事業者・工事発注者・土地所有者等）

（条例様式第1号）（規則第7条関係）

排出事業者措置内容報告書

年 月 日

長野県知事 殿

報告者  
住所  
（法人にあつては、主たる事務所の所在地）  
氏名  
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）  
電話番号

生活環境の保全上の支障の除去又は発生の防止のために講じた措置について、適正な処理の確保に関する条例施行規則第7条の規定により、次のとおり報告いたします。

不適正処理された産業廃棄物の排出事業場の名称  
（例）  
〇〇支社、△△工場

事業場の名称	××株式会社××工場		
事業場の所在地	××市××町××		
処理を委託した産業廃棄物の種類	種類	数量	30 t
		(t)	
産業廃棄物の処理を受託した者	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	（運搬）	〇〇株式会社
		（中間処理）	△△株式会社
		（最終処分）	□□株式会社
	住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	（運搬）	〇〇市〇〇町〇〇
		（中間処理）	△△市△△町△△
		（最終処分）	□□市□□町□□
△処理を委託した産業廃棄物の不適正な処理の状況	収集運搬業者〇〇株式会社が〇市の山林に当社が委託した産業廃棄物を不法投棄した。		
生活環境の保全上の支障の除去又は発生の防止の措置を講じた日	平成〇年 〇月 〇日		
△生活環境の保全上の支障の除去又は発生の防止のために講じた措置の内容	廃棄物を回収し、他の業者に処理を委託した。		
備考	<p>1 運搬、中間処理又は最終処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「処理を委託した産業廃棄物の種類」欄にその旨を、「数量(t)」欄にその数量を記載すること。</p> <p>2 数量はトンに換算して記載すること。</p> <p>3 △印の欄にその記載事項のすべてを記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。</p>		

産業廃棄物管理票から転記すること

経過を把握するため、すべての業者を記載のこと

〇〇（業者名）が〇市の山林に投棄した×町において野焼きした△村で処理をしないまま保管している等

できるだけ具体的に

廃棄物を回収し他の業者に処理を委託した飛散流出を防止するためシートをかけ、土留めをした等  
できるだけ具体的に